

(25) 教育委員会事務局

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育委員会運営事業		予算額	12,141
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/1目 教育委員会費	要求	12,141
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。		予算書P. 171 要求 12,141	12,141
		財政局長 12,141	12,141
		市長 12,141	12,141
		査定区分 A	
		前年度予算額	12,216
		増減	△ 75
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 事務局運営事業（教育総務課）		予算額	62,703
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	要求	64,496
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑な執行を図ります。		予算書P. 173 要求 64,496	62,703
		財政局長 62,703	62,703
		市長 62,703	62,703
		査定区分 B	
		前年度予算額	53,876
		増減	8,827
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 事務局運営事業（教育財務課）		予算額	197
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	要求	197
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営のため、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。		予算書P. 173 要求 197	197
		財政局長 197	197
		市長 197	197
		査定区分 A	
		前年度予算額	197
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 事務局運営事業（学校施設課）		予算額	550
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	要求	550
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、庶務事務、学校施設台帳の管理等を行います。		予算書P. 173 要求 550	550
		財政局長 550	550
		市長 550	550
		査定区分 A	
		前年度予算額	550
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 事務局運営事業（学事課）		予算額	162
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 162
<事業の目的・内容> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、各種会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。		財政局長	162
		市長	162
		査定区分	A
		前年度予算額	162
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 事務局運営事業（教職員人事課）		予算額	86,536
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 92,077
<事業の目的・内容> 教職員に係る適正な人事・給与管理を実施します。		財政局長	86,536
		市長	86,536
		査定区分	B
		前年度予算額	104,283
		増減	△ 17,747
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 事務局運営事業（高校教育課）		予算額	130
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 130
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務等を行います。		財政局長	130
		市長	130
		査定区分	A
		前年度予算額	30
		増減	100
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 臨時職員等管理事業（教育総務課）		予算額	223,928
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 217,231
<事業の目的・内容> 教育委員会内の緊急若しくは臨時の職又は育児休業等の職員の代替として、臨時職員を配置します。		財政局長	223,928
		市長	223,928
		査定区分	A
		前年度予算額	218,865
		増減	5,063
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育団体等補助事業（教育総務課）		予算額	295
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 295
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。		財政局長	295
		市長	295
		査定区分	A
		前年度予算額	315
		増減	△ 20
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 教育団体等補助事業（教職員人事課）		予算額	105
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 105
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市等で組織された教育団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。		財政局長	105
		市長	105
		査定区分	A
		前年度予算額	105
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 共通用物品購入管理事業		予算額	20,532
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 20,532
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な事務執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品の購入等及び払出しを行うほか、教育施設の損害保険に係る事務などを行います。		財政局長	20,532
		市長	20,532
		査定区分	A
		前年度予算額	17,888
		増減	2,644
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 通学区域検討事業		予算額	384
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 173	要求 384
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用により、地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。		財政局長	384
		市長	384
		査定区分	A
		前年度予算額	384
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 就学事務事業		予算額	68,569
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	要求	71,863
<事業の目的・内容> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、全ての市立小・中学校とシステムでつないで管理を行います。		財政局長	68,569
		市長	68,569
		査定区分	B
		前年度予算額	52,156
		増減	16,413
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 外国人学校就学補助事業		予算額	2,520
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	要求	2,520
<事業の目的・内容> 外国人学校（学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの）に在籍する児童生徒の保護者のうち、経済的に困窮している世帯を対象とし、補助金を交付します。		財政局長	2,520
		市長	2,520
		査定区分	A
		前年度予算額	2,660
		増減	△ 140
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 入学準備金・奨学金貸付等事業		予算額	87,564
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	要求	90,111
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生、大学生等に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。		財政局長	87,564
		市長	87,564
		査定区分	B
		前年度予算額	76,704
		増減	10,860
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 遠距離通学費補助事業		予算額	545
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	要求	545
<事業の目的・内容> さいたま市立小学校に公共交通機関を利用して遠距離通学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、補助金を交付します。		財政局長	545
		市長	545
		査定区分	A
		前年度予算額	621
		増減	△ 76
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 スクールアシスタント配置事業		予算額 497,903
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	[要求と査定経過]
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費 予算書P. 173	要求 497,903
<事業の目的・内容> 全ての市立小・中・特別支援学校にスクールアシスタントを配置します。また、学校の多様なニーズに応じたスクールアシスタントの配置に努め、学校教育の更なる充実を図ります。		財政局長 497,903
		市長 497,903
		査定区分 A
		前年度予算額 497,226
		増減 677
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 学校教育推進事業		予算額 348,832
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	[要求と査定経過]
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費 予算書P. 173	要求 403,232
<事業の目的・内容> 教員の指導の改善、教育環境の整備等を図るために、さいたま市理数教育推進プログラム、アクティブ・ラーニング推進事業、夢工房未来(みら)くる先生ふれ愛推進事業、部活動指導員配置事業、子どものための体力向上サポートプラン等の施策を推進します。		財政局長 352,111
		市長 352,111
		査定区分 B
		前年度予算額 191,521
		増減 157,311
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 研究奨励・研究委嘱事業		予算額 9,428
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	[要求と査定経過]
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費 予算書P. 173	要求 9,428
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校等の研究に対して助成を行います。		財政局長 9,428
		市長 9,428
		査定区分 A
		前年度予算額 9,295
		増減 133
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 生徒海外交流事業		予算額 10,644
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	[要求と査定経過]
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費 予算書P. 173	要求 10,644
<事業の目的・内容> 将来グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。		財政局長 10,644
		市長 10,644
		査定区分 A
		前年度予算額 8,985
		増減 1,659
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 国際理解教育推進事業		予算額	12,970
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	12,973
<事業の目的・内容> 日本語の活用又は生活習慣において困難を伴うおそれがある帰国・外国人児童生徒等に対し、日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、市立小・中・特別支援学校における国際教育・国際交流の充実を図ることを目的とし、国際教育主任研修会の開催、市立小・中・特別支援学校の姉妹校等交流の支援、本市と海外姉妹都市の教員の相互派遣等の事業を行います。		増減	△ 104
		前年度予算額	13,074
		財政局長	12,970
		市長	12,970
査定区分		B	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 英語教育充実推進事業（指導1課）		予算額	629,954
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	918,399
<事業の目的・内容> 「グローバル・スタディ」の推進を図るため、ALT等を市立小・中・特別支援学校に派遣します。また、ALT及び各小・中学校の教員のための研修会を実施し、指導力の向上を図ります。さらに、英語を活用した体験活動を実施するなど、英語教育の充実に努めます。		増減	191,489
		前年度予算額	438,465
		財政局長	629,954
		市長	629,954
査定区分		C	
査定の考え方		既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 英語教育充実推進事業（高校教育課）		予算額	19,447
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	19,447
<事業の目的・内容> 英語教育を充実し、グローバル人材の育成を図るため、JETプログラムによるALTを雇用し、市立高等学校に派遣します。		増減	235
		前年度予算額	19,212
		財政局長	19,447
		市長	19,447
査定区分		A	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 教育振興基金積立金		予算額	80
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	80
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金を金融機関に預け、その運用益金の積立てを行います。		増減	0
		前年度予算額	80
		財政局長	80
		市長	80
査定区分		A	
査定の考え方		所管局の要求どおり計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 環境教育推進事業		予算額	2,174
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	2,174
<事業の目的・内容> 環境教育推進のための取組や、資料の作成を行い、児童生徒がよりよい環境づくりに主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにします。		財政局長	2,174
		市長	2,174
		査定区分	A
		前年度予算額	2,895
		増減	△ 721
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 少年自然の教室推進事業		予算額	5,198
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	5,198
<事業の目的・内容> 自然体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成するとともに、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施を支援します。		財政局長	5,198
		市長	5,198
		査定区分	A
		前年度予算額	5,191
		増減	7
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 生徒指導総合計画事業		予算額	1,973
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	1,973
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力を強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。		財政局長	1,973
		市長	1,973
		査定区分	A
		前年度予算額	1,647
		増減	326
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 いじめ防止等対策推進事業		予算額	10,528
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	10,529
<事業の目的・内容> 「いじめ防止対策推進法」の趣旨を踏まえ、市を挙げて、いじめの防止等の取組を総合的かつ効果的に推進します。		財政局長	10,528
		市長	10,528
		査定区分	B
		前年度予算額	10,418
		増減	110
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援教育推進事業		予算額	103,621
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課特別支援教育室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	127,730
<事業の目的・内容> 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級の全校設置に向けて教室整備を進めます。また、通級指導教室の拡充、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の補助、教職員の特別支援教育に関する専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育の推進に努めます。		予算書P. 173	
		要求	127,730
		財政局長	103,621
		市長	103,621
		査定区分	B
		前年度予算額	146,359
		増減	△ 42,738
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 教育相談推進事業		予算額	527,532
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/総合教育相談室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	553,904
<事業の目的・内容> 市立小・中・高等・特別支援学校、市立教育相談室において、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをはじめとする専門の相談員等が、児童生徒、保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。		予算書P. 173	
		要求	553,904
		財政局長	527,521
		市長	527,521
		査定区分	B
		前年度予算額	479,915
		増減	47,617
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 学校教育・中高一貫教育校推進事業		予算額	4,309
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	4,309
<事業の目的・内容> 市立高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。		予算書P. 173	
		要求	4,309
		財政局長	4,309
		市長	4,309
		査定区分	A
		前年度予算額	4,193
		増減	116
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 特色ある学校づくり事業		予算額	2,726,527
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	要求	2,741,371
<事業の目的・内容> 市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を実施し、中高一貫教育の拡充など、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進します。		予算書P. 173	
		要求	2,741,371
		財政局長	2,728,184
		市長	2,728,184
		査定区分	B
		前年度予算額	33,007
		増減	2,693,520
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育研究所管理運営事業		予算額	663,562
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費	予算書P. 175	要求 732,207
<事業の目的・内容> 社会を生き抜く力と希望をはぐくむさいたま市の学校教育の一層の推進のため、全国及び市の学習状況調査等を基にした調査研究を充実させるとともに、キャリアステージに応じ、児童生徒が主体的・協働的に生き生きと学ぶ授業づくりなどを重視した教職員研修を実施します。		財政局長	663,573
		市長	663,573
		査定区分	B
		前年度予算額	58,079
		増減	605,483
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 教育情報ネットワーク推進事業		予算額	1,060,238
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費	予算書P. 175	要求 1,089,845
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICT（情報通信技術）を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の推進と、校務の効率化のためにICT環境の整備を行います。また、ICTに関する研修会を実施し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力（情報モラルを含む。）の育成を図ります。		財政局長	1,060,238
		市長	1,060,238
		査定区分	B
		前年度予算額	990,669
		増減	69,569
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 小学校管理運営事業（教育総務課）		予算額	5,920
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	要求 5,920
<事業の目的・内容> 小学校の用務、調理業務等を円滑に運営するため、旅費の支給、被服等の貸与及び調理業務を専門に行う非常勤職員の配置を行います。		財政局長	5,920
		市長	5,920
		査定区分	A
		前年度予算額	5,920
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 小学校管理運営事業（教育財務課）		予算額	2,559,239
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	要求 2,603,215
<事業の目的・内容> 全ての市立小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		財政局長	2,559,239
		市長	2,559,239
		査定区分	B
		前年度予算額	2,404,514
		増減	154,725
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教職員人事課）		予算額	203,326
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	要求 210,978
<事業の目的・内容> 全ての市立小学校における学校図書館運営を充実させるとともに、非常勤講師の配置により、適正な学校運営の確保を図ります。また、教職員の旅費の支給を行います。		財政局長	203,326
		市長	203,326
		査定区分	B
		前年度予算額	200,303
		増減	3,023
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 小学校施設等維持管理事業（教育総務課）		予算額	205,702
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	要求 205,702
<事業の目的・内容> 小学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		財政局長	205,702
		市長	205,702
		査定区分	A
		前年度予算額	201,452
		増減	4,250
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 小学校施設等維持管理事業（学校施設課）		予算額	786,242
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	要求 858,447
<事業の目的・内容> 小学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		財政局長	788,613
		市長	785,684
		査定区分	B
		前年度予算額	641,388
		増減	144,854
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 小学校教科教材等整備事業		予算額	230,727
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 教育振興費	予算書P. 177	要求 230,727
<事業の目的・内容> 全ての市立小学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。		財政局長	230,727
		市長	230,727
		査定区分	A
		前年度予算額	230,727
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校教育扶助事業		予算額	154,534
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 教育振興費	予算書P. 177	要求 157,234
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。		財政局長	154,534
		市長	154,534
		査定区分	B
		前年度予算額	132,247
		増減	22,287
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 小学校営繕事業		予算額	970,993
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費	予算書P. 177	要求 2,940,473
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」を推進します。		財政局長	1,211,229
		市長	970,993
		査定区分	E
		前年度予算額	1,632,145
		増減	△ 661,152
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 小学校校舎増改築事業		予算額	2,169,754
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費	予算書P. 177	要求 2,212,785
<事業の目的・内容> 児童数の増加により教室不足が見込まれる学校について、校舎の増築を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、学校施設の改築及び大規模改修を推進します。		財政局長	2,169,754
		市長	2,169,754
		査定区分	B
		前年度予算額	396,450
		増減	1,773,304
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 小学校空調整備事業		予算額	143,849
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費	予算書P. 177	要求 143,874
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。		財政局長	143,849
		市長	143,849
		査定区分	B
		前年度予算額	419,591
		増減	△ 275,742
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校新設校建設事業		予算額	3,356,678
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費	予算書P. 177	要求 3,358,290
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定のさいたま市立美園北小学校の建設を行います。		財政局長	3,358,290
		市長	3,358,290
		査定区分	A
		前年度予算額	1,909,395
		増減	1,447,283
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 中学校管理運営事業（教育総務課）		予算額	847
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	予算書P. 179	要求 847
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務等を円滑に運営するため、旅費の支給及び被服等の貸与を行います。		財政局長	847
		市長	847
		査定区分	A
		前年度予算額	847
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 中学校管理運営事業（教育財務課）		予算額	1,704,393
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	予算書P. 179	要求 1,748,417
<事業の目的・内容> 全ての市立中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		財政局長	1,704,393
		市長	1,704,393
		査定区分	B
		前年度予算額	1,520,436
		増減	183,957
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 中学校管理運営事業（教職員人事課）		予算額	174,521
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	予算書P. 179	要求 193,555
<事業の目的・内容> 全ての市立中学校における学校図書館運営を充実させるとともに、非常勤講師の配置により、適正な学校運営の確保を図ります。また、教職員の旅費の支給を行います。		財政局長	174,521
		市長	174,521
		査定区分	B
		前年度予算額	172,956
		増減	1,565
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業（教育総務課）		予算額	100,663
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	予算書P.	179
<事業の目的・内容> 中学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		要求	100,663
		財政局長	100,663
		市長	100,663
		査定区分	A
		前年度予算額	93,033
		増減	7,630
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 中学校施設等維持管理事業（学校施設課）		予算額	364,660
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	予算書P.	179
<事業の目的・内容> 中学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		要求	429,532
		財政局長	365,400
		市長	363,695
		査定区分	B
		前年度予算額	344,143
		増減	20,517
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 中学校教科教材等整備事業		予算額	143,147
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 教育振興費	予算書P.	179
<事業の目的・内容> 全ての市立中学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。		要求	143,147
		財政局長	143,147
		市長	143,147
		査定区分	A
		前年度予算額	143,147
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 中学校教育扶助事業		予算額	212,223
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 教育振興費	予算書P.	179
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。		要求	212,223
		財政局長	212,223
		市長	212,223
		査定区分	A
		前年度予算額	185,902
		増減	26,321
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 中学校営繕事業			予算額	669,681	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費	予算書P. 179	要求	2,986,399	
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」を推進します。			財政局長	994,373	
			市長		669,681
			査定区分	E	
			前年度予算額	256,720	
			増減	412,961	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名 中学校空調整備事業			予算額	59,853	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費	予算書P. 179	要求	59,867	
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。			財政局長	59,853	
			市長		59,853
			査定区分	B	
			前年度予算額	173,573	
			増減	△ 113,720	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 中学校新設校建設事業			予算額	3,863,394	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費	予算書P. 179	要求	3,864,963	
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定のさいたま市立美園南中学校の建設を行います。			財政局長	3,864,963	
			市長		3,864,963
			査定区分	A	
			前年度予算額	5,209,045	
			増減	△ 1,345,651	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 中学校校舎増改築事業			予算額	0	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費	予算書P. -	要求	25,715	
<事業の目的・内容> 「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、学校施設の改築及び大規模改修を推進します。			財政局長	0	
			市長		0
			査定区分	E	
			前年度予算額	-	
			増減	-	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 高等学校管理運営事業（教育総務課）		予算額	124
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 181	要求 124
<事業の目的・内容> 高等学校の用務業務を円滑に運営するため、被服等を貸与します。		財政局長	124
		市長	124
		査定区分	A
		前年度予算額	124
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 高等学校管理運営事業（高校教育課）		予算額	340,852
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 181	要求 339,336
<事業の目的・内容> 市立高等学校の管理運営に要する経費で、消耗品費、光熱水費、通信運搬費、非常勤講師に係る報酬等を支払います。		財政局長	337,573
		市長	337,573
		査定区分	B
		前年度予算額	335,528
		増減	5,324
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（教育総務課）		予算額	10,332
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 181	要求 10,332
<事業の目的・内容> 高等学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		財政局長	10,332
		市長	10,332
		査定区分	A
		前年度予算額	10,120
		増減	212
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（学校施設課）		予算額	52
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 181	要求 52
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、維持管理業務を実施します。		財政局長	52
		市長	52
		査定区分	A
		前年度予算額	65
		増減	△ 13
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（高校教育課）		予算額	69,317
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 181	要求 196,549
<事業の目的・内容> 市立高等学校の維持管理及び改善のため、各種修繕及び警備業務を始めとした保守管理委託等の事務を行います。		財政局長	69,252
		市長	69,252
		査定区分	E
		前年度予算額	65,076
		増減	4,241
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 高等学校等就学支援金事業		予算額	4,141
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 181	要求 4,023
<事業の目的・内容> 市立高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、就学支援金支給のための事務を行います。		財政局長	4,141
		市長	4,141
		査定区分	A
		前年度予算額	3,881
		増減	260
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 クラブ活動等推進事業		予算額	3,881
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	予算書P. 181	要求 3,881
<事業の目的・内容> 市立高等学校におけるクラブ活動の推進を図るため、必要な消耗品や備品を購入します。		財政局長	3,881
		市長	3,881
		査定区分	A
		前年度予算額	3,868
		増減	13
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 高等学校教科教材整備事業		予算額	12,229
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	予算書P. 181	要求 12,229
<事業の目的・内容> 市立高等学校において、各教科及び図書館の充実を図るために必要な消耗品や備品を購入します。		財政局長	12,229
		市長	12,229
		査定区分	A
		前年度予算額	11,759
		増減	470
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業		予算額	3,509
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費	要求	4,290
<事業の目的・内容> 幼児教育センター及び附属幼稚園の廃止に伴い、廃棄物等を適切に処分します。		財政局長	3,509
		市長	3,509
		査定区分	B
		前年度予算額	611
		増減	2,898
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 幼稚園振興事業		予算額	3,088
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/2目 幼稚園振興費	要求	3,088
<事業の目的・内容> さいたま市における幼児教育の充実を図るため、さいたま市私立幼稚園協会に補助金を交付します。		財政局長	3,088
		市長	3,088
		査定区分	A
		前年度予算額	3,661
		増減	△ 573
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 生涯学習推進事業		予算額	12,924
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	要求	16,035
<事業の目的・内容> 多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、誰もが「学べる・活かせる・つながる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。		財政局長	12,924
		市長	12,924
		査定区分	B
		前年度予算額	11,637
		増減	1,287
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 文学活動推進事業		予算額	4,540
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	要求	4,540
<事業の目的・内容> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市にゆかりのある短歌文学の振興を図ります。		財政局長	4,540
		市長	4,540
		査定区分	A
		前年度予算額	4,540
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 家庭地域連携事業		予算額	365,399
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費 予算書P. 183	要求	365,526
<事業の目的・内容> 地域全体で未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむために、スクールサポートネットワークやチャレンジスクール等、学校・家庭・地域・行政が連携・協働による取組を推進します。		財政局長	365,399
		市長	365,399
		査定区分	B
		前年度予算額	365,272
		増減	127
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 人権教育推進事業		予算額	27,942
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課人権教育推進室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費 予算書P. 183	要求	27,942
<事業の目的・内容> 子ども、同和問題、障害者、外国人及び性的少数者などの様々な人権問題を早期解決し、人権が尊重される社会を実現するため、学校における人権教育の一層の推進を図るとともに、市民の人権意識の高揚と各種人権問題の正しい理解を図る事業を推進します。		財政局長	27,942
		市長	27,942
		査定区分	A
		前年度予算額	29,249
		増減	△ 1,307
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地区公民館管理運営事業		予算額	503,330
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費 予算書P. 183	要求	503,767
<事業の目的・内容> 拠点公民館（10館）及び地区公民館（49館）の施設の維持管理及び運営を行うとともに、拠点公民館・地区公民館事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		財政局長	503,330
		市長	503,330
		査定区分	B
		前年度予算額	500,176
		増減	3,154
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生涯学習総合センター管理運営事業		予算額	420,659
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費 予算書P. 183	要求	420,723
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、生涯学習総合センター事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		財政局長	420,659
		市長	420,659
		査定区分	B
		前年度予算額	430,360
		増減	△ 9,701
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 公民館安心安全整備事業		予算額	529,730
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	予算書P. 183	要求 718,598
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。		財政局長	506,754
		市長	506,754
		査定区分	C
		前年度予算額	427,154
		増減	102,576
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 文化財保護事業		予算額	425,324
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/3目 文化財保護費	予算書P. 185	要求 518,241
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。		財政局長	425,324
		市長	425,324
		査定区分	B
		前年度予算額	454,180
		増減	△ 28,856
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 図書館管理運営事業		予算額	1,071,404
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 185	要求 1,162,360
<事業の目的・内容> 全図書館（25館）の施設維持管理、運営を行い、多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実を図ります。		財政局長	1,071,404
		市長	1,071,404
		査定区分	B
		前年度予算額	1,661,309
		増減	△ 589,905
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 図書館資料整備事業		予算額	232,962
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 185	要求 232,962
<事業の目的・内容> 地域の知の拠点として、市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。		財政局長	232,962
		市長	232,962
		査定区分	A
		前年度予算額	233,428
		増減	△ 466
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 図書館コンピュータシステム運用事業		予算額	221,824
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 185	要求 229,084
<事業の目的・内容> 図書館コンピュータシステムによって全図書館（25館）を結ぶことにより、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。		財政局長	227,241
		市長	227,241
		査定区分	B
		前年度予算額	224,394
		増減	△ 2,570
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 視聴覚ライブラリー管理運営事業		予算額	1,190
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 185	要求 1,190
<事業の目的・内容> 視聴覚教材等を収集し、貸し出すとともに、視聴覚機器の操作練習会等を開催します。		財政局長	1,190
		市長	1,190
		査定区分	A
		前年度予算額	1,190
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 市立博物館管理運営事業		予算額	54,838
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 187	要求 61,867
<事業の目的・内容> 市民の学ぶ意欲に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、特別展、企画展、各種講座等を開催します。		財政局長	54,838
		市長	54,838
		査定区分	B
		前年度予算額	44,186
		増減	10,652
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 浦和博物館管理運営事業		予算額	13,215
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 187	要求 13,215
<事業の目的・内容> 地域の博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため、常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動を行うとともに、資料の収集・保存・活用を図ります。		財政局長	13,215
		市長	13,215
		査定区分	A
		前年度予算額	9,254
		増減	3,961
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 民家園管理運営事業		予算額	12,925
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 187	要求 12,925
<事業の目的・内容> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、くらしの工夫について考える体験学習等を実施します。		財政局長	12,925
		市長	12,925
		査定区分	A
		前年度予算額	12,925
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 見沼くらしっく館管理運営事業		予算額	6,624
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 187	要求 6,624
<事業の目的・内容> 市指定文化財旧坂東家住宅を活用して伝統文化の保存継承を図るため「生きている民家」をテーマに年中行事の再現を行い、各種催し、講座等を開催します。		財政局長	6,624
		市長	6,624
		査定区分	A
		前年度予算額	6,624
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 与野郷土資料館整備基金積立金		予算額	595
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 187	要求 595
<事業の目的・内容> (仮称) 与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立てを行います。		財政局長	595
		市長	595
		査定区分	A
		前年度予算額	738
		増減	△ 143
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 少年自然の家管理運営事業		予算額	410,827
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費	予算書P. 187	要求 424,016
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家の維持管理業務を実施します。		財政局長	411,667
		市長	411,667
		査定区分	B
		前年度予算額	2,363,080
		増減	△ 1,952,253
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 少年自然の家野外活動事業		予算額	70,491
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費 予算書P. 187	要求	70,491
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。		財政局長	70,491
		市長	70,491
		査定区分	A
		前年度予算額	105,875
		増減	△ 35,384
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 青少年宇宙科学館管理運営事業		予算額	190,390
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費 予算書P. 189	要求	214,855
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、展示事業、普及事業、青少年育成事業を行います。		財政局長	190,390
		市長	190,390
		査定区分	B
		前年度予算額	211,480
		増減	△ 21,090
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 宇宙劇場管理運営事業		予算額	316,369
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費 予算書P. 189	要求	316,369
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。		財政局長	316,369
		市長	316,369
		査定区分	A
		前年度予算額	244,735
		増減	71,634
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 美術館管理運営事業		予算額	118,565
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/8目 美術館費 予算書P. 189	要求	147,310
<事業の目的・内容> 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、さいたま市ゆかりの美術家やその美術作品、本をめぐるアートに関する美術作品などの収集保管、美術に関する調査研究などを実施します。また、その成果を、企画展及びコレクション展として公開します。		財政局長	118,565
		市長	118,565
		査定区分	B
		前年度予算額	117,530
		増減	1,035
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教職員健康診断事業		予算額	44,248
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 44,248
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持・管理を図るため、教職員の健康診断及び予防接種を行います。		財政局長	44,248
		市長	44,248
		査定区分	A
		前年度予算額	42,124
		増減	2,124
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 学校給食管理運営事業		予算額	3,915,480
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 3,935,348
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、学校給食室の施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。		財政局長	3,915,480
		市長	3,915,480
		査定区分	B
		前年度予算額	3,780,825
		増減	134,655
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 準要保護児童生徒給食援助事業		予算額	394,707
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 394,707
<事業の目的・内容> 義務教育を円滑に実施するため、経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助します。		財政局長	394,707
		市長	394,707
		査定区分	A
		前年度予算額	402,147
		増減	△ 7,440
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 学校保健事業		予算額	81,431
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 81,712
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。		財政局長	81,431
		市長	81,431
		査定区分	B
		前年度予算額	74,726
		増減	6,705
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 健康教育指導事業		予算額	140,436
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 143,368
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。		財政局長	140,436
		市長	140,436
		査定区分	B
		前年度予算額	135,203
		増減	5,233
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童生徒健康診断事業		予算額	470,958
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 470,975
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。		財政局長	470,958
		市長	470,958
		査定区分	B
		前年度予算額	474,339
		増減	△ 3,381
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 要保護準要保護児童生徒医療援助事業		予算額	4,315
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 4,315
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき、政令に定められた疾病治療に対する医療費を援助します。		財政局長	4,315
		市長	4,315
		査定区分	A
		前年度予算額	4,735
		増減	△ 420
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 学校災害救済制度事業		予算額	105,427
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 105,427
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続を行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。		財政局長	105,427
		市長	105,427
		査定区分	A
		前年度予算額	106,001
		増減	△ 574
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 学校災害救済基金積立金		予算額	67
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 191	要求 67
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。		財政局長	67
		市長	67
		査定区分	A
		前年度予算額	136
		増減	△ 69
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 学校給食センター管理運営事業		予算額	76,683
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/3目 学校給食センター費	予算書P. 193	要求 76,683
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、校舎改修工事等に伴い給食室で調理ができない与野本町小学校及び仲町小学校に安全・安心な学校給食を提供します。		財政局長	76,683
		市長	76,683
		査定区分	A
		前年度予算額	56,680
		増減	20,003
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教育財務課）		予算額	55,365
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費	予算書P. 193	要求 55,365
<事業の目的・内容> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		財政局長	55,365
		市長	55,365
		査定区分	A
		前年度予算額	59,351
		増減	△ 3,986
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教職員人事課）		予算額	5,873
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費	予算書P. 193	要求 6,362
<事業の目的・内容> 全ての特別支援学校における学校図書館運営を充実させるため、学校図書館司書の配置を行います。また、旅費の支給を行います。		財政局長	5,873
		市長	5,873
		査定区分	B
		前年度予算額	4,264
		増減	1,609
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（特別支援教育室）		予算額	89,036
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課特別支援教育室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費 /2目 学校管理費	要求	89,036
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校児童生徒の通学バス運行の業務委託を行います。また、医療的ケアの安全な実施と教職員の専門性の向上を図るために、研修会等を実施します。さらに、通学して教育を受けることが困難な児童生徒に訪問教育を行い、特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図ります。		財政局長	89,036
		市長	89,036
		査定区分	A
		前年度予算額	87,800
		増減	1,236
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業（教育総務課）		予算額	2,609
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費	要求	2,609
<事業の目的・内容> 特別支援学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		財政局長	2,609
		市長	2,609
		査定区分	A
		前年度予算額	2,556
		増減	53
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業（学校施設課）		予算額	17,372
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費	要求	142,610
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		財政局長	17,372
		市長	17,372
		査定区分	E
		前年度予算額	17,347
		増減	25
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 特別支援学校教科教材整備事業		予算額	2,807
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/3目 教育振興費	要求	2,807
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。		財政局長	2,807
		市長	2,807
		査定区分	A
		前年度予算額	2,807
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。